

平成 29 年度 講座実施報告書

1 概要

講座の名称	女性に対する暴力防止セミナー				
講座の目的	DV（ドメスティック・バイオレンス）被害者の多くは女性であり、身体的・精神的に深刻な影響を与える。またDVは夫婦の問題だけではなく、直接子どもに暴力をふるうことがなくても、子どもたちは家庭の中の暴力を目撃することにより傷つき、「無視する・怒鳴る」などの精神的暴力の中でも緊張にさらされている。暴力被害を受けた女性と子どもたちの安全な生活と回復について学び、安心して暮らせる社会づくりを目指し、「女性に対する暴力をなくす運動」（11月12日～25日）の一環として開催。				
募集対象	長野県内在住・在勤・在学でテーマに関心のある方				
定員人数	40名	申込人数	37名	当日参加人数	31名
申込方法	電話（35%）、FAX（35%）、メール（20%）、窓口（10%）				
託児	2名（申込 2名、欠席 1名）				
回数	1回				
開催場所	長野県男女共同参画センター 第3研修室				
開催内容	日時	内容		講師	
	11月22日 (水) 13:10～15:10	【講演会】 DVが女性と子どもに与える影響と心の回復		松本 和子さん NPO法人 女性ネット Saya-Saya 代表	
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会との関わりで自分自身が信頼できる大人の1人として生きていきたいと思いました。 ・ 家でも夫が言う事が今回の資料と同じ様な言葉が重なったり、子どものこともずっと気になっていたのがとても勉強になりました。 ・ 日常生活と照らし合わせながら考えを深めることができました。センターの活動を知る機会となり参加できて良かったです。今後の活動にもいかしたいと思います。 ・ 短時間で内容の濃すぎる講演でした。学習を深めるきっかけになりました。 ・ とても聞きやすかったです。ありがとうございます。些細なところから私にできることから暴力のない社会へ向けて頑張っていこうと思いました。 				



チラシ



松本講師